

申込方法

WEB

地域連携センターホームページにアクセスし、ご希望の講座ページからお申し込みください。
(<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/index.html>)



愛知県立大学 地域連携センター

検索

FAX

インターネットをご利用されない場合は、
①氏名、②フリガナ、③電話番号、④FAX番号、⑤申込講座を記載してFaxにてお申し込みください。(様式任意)

FAX番号:0561-64-1104

注意事項(オンライン講座へお申し込みの場合)

Zoomのアクセス先と資料は、原則開催日の2日前までにメールにて送付いたします。セミナー当日のお問い合わせは対応できない場合がありますので、予めご了承ください。

地域連携センター 公開講座のお問合わせ | 愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課 [Tel]0561-76-8843 [FAX]0561-64-1104
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間1522番3 [mail]renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

アクセス

長久手キャンパス

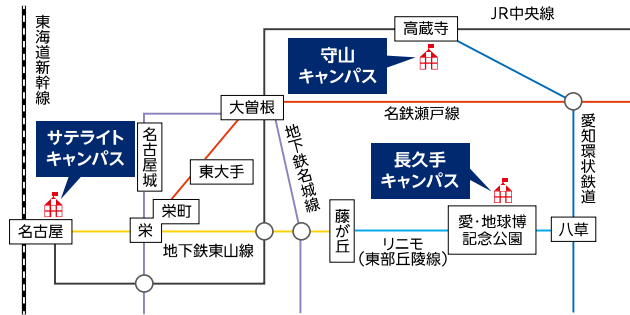
愛知県長久手市茨ヶ廻間1522番3
東部丘陵線(リニモ)「愛・地球博記念公園」駅下車徒歩5分

守山キャンパス

愛知県名古屋市守山区上志段味東谷
JR中央線、愛知環状鉄道「高蔵寺」駅下車徒歩20分

サテライトキャンパス

愛知県名古屋市守山区名駅4丁目4-38
(愛知県産業労働センターウイングあいち15階)
JR、地下鉄、名鉄、近鉄「名古屋駅」徒歩10分



■自然災害その他の影響により、講座を延期・中止またはオンライン開催のみに変更することがあります。

Memo

愛知県立大学 公開講座のご案内

前期

2025

4月~9月

県民講座

本学教員の教育・研究内容・成果を広く地域のみなさんへお知らせし、その成果を地域に還元するための講座です。*愛知県民以外の方も参加できます。

1 トランプ政権下の大衆向けメディア情報の統制

オンライン

日程 2025年9月6日(土)10:00~12:00 会場 オンライン 講師 秋田 貴美子(愛知県立大学外国語学部 教授) 受講料 無料

トランプ政権は国民の支持を確保するため、右派メディアを巧みに利用して情報を発信しています。たとえ大統領の発言が異例で信ぴょう性に欠ける場合でも、右派メディアはそれを真実として報道し、称賛や支持を惜しみません。一方、事実に基づいた報道を行う民主派メディアは、政権にとって都合のない存在とされ、非難や攻撃の対象となっており、個々のジャーナリストだけでなく、メディア企業そのものも圧力を受けています。こうした右派メディアの動きや、情報統制に対抗する民主派メディアの取り組みは、日本ではあまり知られていません。しかし、トランプ政権の判断は世界に影響を与え、私たちの社会にも無関係ではありません。メディアの扱いひとつで、民主主義が揺らぐ可能性もあるのです。この現状から学べることは多いと言えるでしょう。ここでは、トランプ政権下のメディア統制の実態を踏まえ、情報のあり方と民主主義への影響を考えます。

2 昔話の不思議—助かるお婆さん、改心する狸—

対面

日程 2025年9月23日(火)13:00~14:30

会場 長久手キャンパス K棟多目的ホール

講師 黒川 麻実(愛知県立大学教育福祉学部 准教授)

受講料 無料

昔話は絵本、アニメ、教科書などのメディアを通して、これまで広く読まれ、多くの人に親しまれてきました。ところで、同じ昔話の内容を話しているのに、「あれ?私の知っているお話と違うな?」と感じたことはありませんか?実は昔話は、時代やメディアによって内容が少しずつ変化(アダプテーション)し続けているため、人によって少し違った結末の昔話に触れている可能性があるのです。今回の講座では、「カチカチ山」や「桃太郎」などを中心に昔話の歴史と変容の有り様について取り上げつつ、マニアックな昔話のクイズや、最近の教科書における昔話教材の現状などについてお話しします。本講座を通して、不思議な昔話の世界を一緒に追求していきましょう。

専門職対象 リカレント研修講座

専門職等の方に向けて、職務に生かすことができる知識や技術を身につけることができる講座です。

1 発達障がいフォーラム(保育や療育で今、求められる学びとは何か)

対面

オンライン

日程 2025年7月24日(木)14:30~16:30 会場 長久手キャンパス K棟多目的ホール/オンライン

講師 木下 孝司氏(神戸大学大学院人間発達環境学研究所 教授) 受講料 無料

保育や療育がなくてはならないものである一方で、増え続ける障害のある子どもに個別支援のなかでどのような療育を行うのか、また、集団参加の場である保育においてはどのように支援を行うのか、従来の障害児保育の知見だけでは難しくなりつつあります。近年の障害のある子どもたちの状況を踏まえて、保育や療育において職員や家族に求められる学びについて考えます。

2 読み書き障害の子どもの学び方を考える *KIDSCOLOR講座~特別な配慮が必要な子どもの理解と支援~の1コマ

対面

日程 2025年8月4日(月)10:00~15:00 (昼休憩1時間) 講師 平林 ルミ氏(学びプラネット代表・東京大学バリアフリー) 会場 長久手キャンパス K棟多目的ホール 受講料 4,000円

通常学級には学習に困難を抱える子どもも多く、周囲に気づかれずに「自分ではできない」と学びへの意欲を失うことがあります。叱責や課題の負担が子どもを追い詰める場合もあるため、大人が困り感に気づき、個に応じた学び方を支援することが重要です。現在は多くの学校でタブレットが活用されており、それにより苦手な部分を補い、学びの達成感を得ることが可能です。本講座では、タブレットを活用した支援の方法を全国で実践されている平林ルミ氏を招き、アプリ操作のグループワークを通じて、子どもたちの笑顔につながる学びについて考えます。

学術講演会

地域のニーズやその時々での社会的関心に基づくテーマについて、本学の教員や専門家等が学術的研究内容を発信します。(専門職以外の方でも参加できます。)

1 ガザとは何か?—植民地主義・ジェノサイド・先住権という視点から

対面 オンライン

日程 2025年7月2日(水)14:00~17:00 講師 岡 真理 氏(早稲田大学文学学術院文化構想学部 教授)、奥野 良知 (愛知県立大学外国語学部 教授)
会場 長久手キャンパス S棟S101教室/オンライン 受講料 無料

2023年10月7日以後、イスラエルはパレスチナ側に5万人以上の犠牲者を出したと言われていいます。これは、10月7日のパレスチナ側のイスラエルへの越境攻撃に端を発したものでしょうか?そうではありません。歴史のスパンを短くとも第二次世界大戦以降、継続するイスラエル側の「入植」拡大やそのための暴力行使が背景にあります。いまイスラエル側はパレスチナ人の抹殺を口にして憚ることなく、ジェノサイドを実行しています。今回はアラブ文学とパレスチナ問題が専門の岡真理氏を招聘し、まずは、現在の「ガザ」とは何か?をお話いただけます。そして、カタール・ニヤ問題を専門とする奥野教授と対談形式で「植民地主義・ジェノサイド・先住権」などの視点から、パレスチナ問題を考えます。司会は在日朝鮮人の視点から植民地主義を研究する教育福祉学部の山本かほり教授が行います。

2 「不安」から照らす「生」の諸相 ことば・こころ・肉体・・・俳優を招く

対面 オンライン

日程 2025年7月12日(土)13:30~15:30 会場 長久手キャンパス K棟多目的ホール/オンライン 講師 ノゾエ 征爾 氏(俳優・脚本家・演出家)
受講料 無料

俳優・脚本家・演出家として舞台を中心に活躍するノゾエ征爾氏をお招きし、作り手側の話を聞きながら、虚構の物語で示される「人間の生」ということについて考えます。ノゾエ氏は俳優としてNHK大河ドラマ「いだてん」(2019年)や連続テレビ小説「エール」(2020年)他にも出演するほか、岸田国土戯曲賞を受賞(2012年)した脚本家でもあり、蜷川幸雄氏の事業も引き継ぐ演出家としても活動しています。我々は日常のなかで小説・漫画・アニメ・映画・ドラマなど数々の虚構の物語に囲まれています。そうした物語に描かれる「他者の生」について、私たちはどのように受け止め自らの生に反映させていくのでしょうか。本企画では「人間の生」という物語を創る/演出する/演じるノゾエ氏の話がうかがいながら、人間への洞察を深めるだけでなく、我々の生を取り巻く物語と、それを主体的に受け止めることについて大学生や地域の方々とともに考えを巡らせる契機とします。

3 もっと知りたいインドネシア語 初～中級

対面

日程 2025年8月4日(月)~8月7日(木)18:00~20:00 会場 長久手キャンパス K棟文化交流室B 講師 高地 薫 氏(神田外語大学外国語学部 准教授) 受講料 無料
経済成長著しいインドネシアと「ものづくり県」愛知の関係は深く、地元企業の関心は高いです。主に社会人を対象にした、ビジネスシーンでのインドネシア語を学びます。高地薫氏と外国語学部の小座野准教授が共同開発したインドネシア語短期集中教育メソッド用テキストを用いて、必要最低限の語学運用能力を効率的に養成します。

連続公開講座 県大アゲイン

愛知県立大学を退職した教員が再び(アゲイン)教鞭を取り、長年の研究成果を地域の皆さんへ発信する連続公開講座です。

第1回 安心と自信を持って災害に備える考え方と方法

対面

日程 2025年6月8日(日)13:30~15:00 会場 サテライトキャンパス 講師 清水 宣明 氏 在職:2013年4月~2025年3月
受講料 無料

南海トラフ大地震をはじめとする様々な自然災害の発生が懸念され、その対策が呼びかけられています。しかし、いたずらに不安が煽られるだけで、地域における肝心な対策は遅々として進みません。それは災害にばかり目がいて、肝心の人間を見ていないからです。不安や危機感は災害対策のモチベーションにはなりません。特に災害弱者がどのように災害対策を考え、実際にどのように実施するか、その方法を解説します。

第2回 「カウボーイソング」と「インディアンドラム」—北アメリカ大平原の音楽の神話と現実—

対面

日程 2025年6月16日(月)13:30~15:00 会場 サテライトキャンパス 講師 エドガー・ポープ 氏 在職:2009年4月~2025年3月
受講料 無料

ハリウッド西部劇の登場人物であるカウボーイとインディアン(ネイティブ・アメリカン)の音楽を映画のサウンドトラックなどでよく聴くことがあります。しかし北アメリカ大平原の音楽は実際どのような音楽でしょうか、またどのような歴史を歩んだのでしょうか。音源を聴きながら、大平原で現れた二つの音楽文化とその神話的なイメージを紹介します。

第3回 非行少年の加害者性と被害者性

対面

日程 2025年6月22日(日)13:30~15:00 会場 サテライトキャンパス 講師 堀尾 良弘 氏 在職:2000年4月~2025年3月
受講料 無料

罪を犯した非行少年は、加害者です。しかし、加害行為に至る以前に、彼らは逆境的生活環境の中で様々な被害経験を経ていることが多いです。非行少年が地域・学校・家庭において受けた被害経験(犯罪被害、いじめ被害、虐待被害など)が、彼らの心理特性と非行性にどのような影響を与えているのでしょうか。被害者性から加害者性に転じるプロセス、影響について明らかにします。

看護実践センターセミナー等

看護実践センターでは、看護を通じた地域連携・地域貢献の推進を目的として活動しています。申込方法は下記のホームページをご確認ください。

会場 守山キャンパス/オンライン/(サテライトキャンパス)

1 子育てひろば「もりっこやまっこ」開催(子育て支援事業)

3歳までの子どもと保護者を対象に、遊び・ふれあい・学びの場を提供しています。学内講師(※)や学外の講師によるサロンも開催されます。詳細は子育てひろば「もりっこやまっこ」のホームページをご確認ください。(https://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/kosodate/)



2 看護職者の生涯学習支援としてのセミナーの開催

看護職者を対象に、「看護研究シリーズ」「看護管理シリーズ」「看護実践シリーズ」など、多彩なセミナーを企画しています。開催方法は、オンラインセミナーと対面のセミナーがあります。詳細は看護実践センターのホームページをご確認ください。(https://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/nursing/)



前期公開講座等実施日程

4月		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8月					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

9月	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■…公開講座の日程 ■…子育てひろば「もりっこやまっこ」の開催日 □…看護職者対象の「看護実践センターセミナー」の開催日
9月開催予定のセミナーがあります。詳細が決定次第ホームページに掲載します。
※は学内講師によるサロンが開催されます。